

# 地域の絆で繋がる新潟県



新潟県の有名な日本1はお米の生産量ですが、実は…神社の数も日本1です！！新潟県の神社の数は4,711社で、第2位の兵庫県と1,000社ほどの差があります！！なぜ新潟県の神社がこんなにも多いのか、その真相を3つ紹介します！！

## ① 明治時代の人口が日本一だった

1888年の人口調査で新潟県は166万人で、続く1893年の調査でも171万人と**全国1位**でした。新潟県は農耕人口が多かったので豊作祈願が関係していたと考えられています。

## ② 国の政策に消極的だった

明治政府が全国の増えすぎた神社を減らそうと**合祀(ごうし)政策**を進めましたが、新潟県は消極的だったため進まず、現在でも多くの神社が残っています。

## ③ 新潟県の地形的な要素

関東、関西方面のアクセスがしやすく、また、海に面しているため**海運**も発達していました。そのため**全国各地から様々な文化と神様**が入り、祀られるようになったと考えられます。

他にもいくつかの理由がありますが、現地へ行って、なぜこの神社は建てられたのか、なぜこの場所なのか、など考えてみるのも楽しいと思います。もちろん神社だけでなく、新潟の食文化も楽しみつつ、神社巡りや御朱印集めをして、新潟を堪能してみてください！

